

対象レコード数: 2,294

抽出期間 2021/04/01 ~ 2022/03/31

「手術部報告」を含む

所属部門:	すべて	2021年度
職種:	すべて	期間: 2021/04/01 ~ 2022/03/31
発生場所:	すべて	報告数: 2,294件
発生場所詳細:	すべて	施設数: 65施設
患者の確定:	すべて	平均実稼働病床数: 627床
器材の選択・使用者:	すべて	
器材の所持者:	すべて	
器材の汚染:	すべて	
使用目的:	すべて	
発生状況:	すべて	
器材項目:	すべて	
器材名:	すべて	
受傷部位:	すべて	
安全器材:	すべて	
受傷の程度:	すべて	
手袋着用:	すべて	
HBs抗体:	すべて	
緊急処置時受傷:	すべて	

注:それぞれの項目の集計において「記載なし」のデータは除いて集計してあります。(経費、日数を除く)

2. 部門

1	医師部門	877	39.5%
2	病棟部門	735	33.1%
3	外来部門	131	5.9%
4	中材・手術部門	264	11.9%
5	検査部門	68	3.1%
6	放射線部門	18	0.8%
99	その他	126	5.7%
合計		2,219	

3. 職種

1	医師(常勤・非常勤を含む)	621	27.2%
2	レジデント・研修医	283	12.4%
3	医学生	18	0.8%
4	看護師	1,051	46.0%
5	准看護師	3	0.1%
6	看護助手	35	1.5%
7	看護学生	1	0.0%
8	臨床検査技師	70	3.1%
9	放射線技師	9	0.4%
10	歯科医師	19	0.8%
11	歯科衛生士	10	0.4%

12	清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービス(委託業者含む)	45	2.0%
13	薬剤師	11	0.5%
14	助産師	31	1.4%
16	臨床工学技士	13	0.6%
99	その他	66	2.9%
合計		2,286	

医師診療科

1	内科	116	27.1%
2	外科	48	11.2%
3	麻酔科	18	4.2%
4	整形外科	20	4.7%
5	リハビリ科	1	0.2%
6	形成外科	16	3.7%
7	小児科	30	7.0%
8	産婦人科	15	3.5%
9	眼科	15	3.5%
10	皮膚科	20	4.7%
11	泌尿器科	13	3.0%
12	耳鼻咽喉科	18	4.2%
13	精神・神経科	3	0.7%
14	放射線科	15	3.5%
15	歯科・口腔外科	4	0.9%
16	脳神経外科	12	2.8%
17	腎透析部	6	1.4%
19	救急部	30	7.0%
99	その他	28	6.5%
合計		428	

レジデント・研修医診療科

1	内科	59	32.1%
2	外科	14	7.6%
3	麻酔科	2	1.1%
4	整形外科	2	1.1%
6	形成外科	1	0.5%
7	小児科	14	7.6%
8	産婦人科	8	4.3%
9	眼科	2	1.1%
10	皮膚科	3	1.6%
11	泌尿器科	1	0.5%
12	耳鼻咽喉科	2	1.1%
13	精神・神経科	3	1.6%
14	放射線科	4	2.2%
15	歯科・口腔外科	11	6.0%
16	脳神経外科	3	1.6%
17	腎透析部	2	1.1%

19	救急部	39	21.2%
99	その他	14	7.6%
合計		184	

清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービスの種別

99	その他 記載	1	4.0%
1	清掃業務担当者(委託業者含む)	11	44.0%
2	洗浄・滅菌業務担当者(委託業者含む)	13	52.0%
合計		25	

4. 発生場所

1	病室(集中治療室を除く)	610	26.8%
2	病棟病室外	206	9.0%
3	救急部門	113	5.0%
4	集中治療部(術後回復室を含む)	96	4.2%
5	手術部	684	30.0%
6	外来診察室(処置室)	178	7.8%
7	輸血部	3	0.1%
8	採血室	46	2.0%
9	透析室	15	0.7%
10	特殊検査室(放射線・内視鏡・CT・心カテ・筋電図等の検査室)	125	5.5%
11	臨床検査部	13	0.6%
12	病理部	45	2.0%
13	中央材料室	14	0.6%
14	分娩室	11	0.5%
16	薬剤部	12	0.5%
17	化学療法センター	12	0.5%
99	その他	97	4.3%
合計		2,280	

発生場所詳細(病室)

1		22	10.2%
2		16	7.4%
3		11	5.1%
4		19	8.8%
5		15	7.0%
99	その他	132	61.4%
合計		215	

発生場所詳細(病棟病室外)

1	廊下	20	15.2%
2	ナースステーション	42	31.8%
3	処置室	44	33.3%
99	その他	26	19.7%
合計		132	

発生場所詳細(外来診療室)

1	内科	10	6.6%
2	外科	7	4.6%
3	麻酔科	2	1.3%
4	整形外科	7	4.6%
6	形成外科	5	3.3%
7	小児科	15	9.9%
8	産婦人科	3	2.0%
9	眼科	5	3.3%
10	皮膚科	18	11.9%
11	泌尿器科	5	3.3%
12	耳鼻咽喉科	13	8.6%
13	精神・神経科	1	0.7%
15	歯科・口腔外科	31	20.5%
17	腎・透析	1	0.7%
99	その他	28	18.5%
合計		151	

発生場所詳細(病理部)

1	病理検査室	29	78.4%
2	病理解剖室	8	21.6%
合計		37	

5. 患者の確定

1	はい	2,005	88.8%
2	いいえ	131	5.8%
3	適切な回答なし(患者への使用前など)	122	5.4%
合計		2,258	

患者区分

1	入院	1,578	82.1%
2	救急外来	104	5.4%
3	外来(救急除く)	233	12.1%
4	不明	8	0.4%
合計		1,923	

確定患者の検査結果

感染症名	陽性	陰性	未検査	計
HIV抗体	8	1,701	153	1,862
HCV抗体	130	1,727	34	1,891
HBs抗原	63	1,797	52	1,912
HBe抗原	7	516	1,149	1,672
梅毒	34	1,342	388	1,764
ATLA	18	652	938	1,608

6. 器材の選択・使用者

1	はい	1,011	56.9%
2	いいえ	541	30.4%
3	適切な回答なし	225	12.7%
合計		1,777	

6-A. 他者所持の器材

1	他の人が持っていた	386	17.5%
2	受傷した本人が持っていた	1,566	71.1%
3	誰も持っていなかった	251	11.4%
合計		2,203	

7. 器材の汚染

1	見える程度の血液などが付いていた	522	23.9%
2	血液などに接触したが、受傷時には見える程度の血液などは付いていなかった(付着の程度が確認できなかった場合を含む)	1,031	47.1%
3	血液などに接触しておらず、付着も確認できなかった	330	15.1%
4	血液などが付着していたかどうか不明	304	13.9%
合計		2,187	

8. 使用目的

1	不明	49	2.2%
2	注射器を用いた経皮的な注射(静・筋・皮下・皮内等)	484	21.9%
3	ヘパリン生食等でフラッシュ洗浄(注射器を用いて)	8	0.4%
4	静脈ラインのインジェクションサイト(ゴム管・ゴム栓)への側注又は採血	19	0.9%
5	静脈ラインの接続・増設	15	0.7%
6	末梢血管確保(動脈を除く、静注、一時・持続点滴を含む)	70	3.2%
7	静脈採血	242	11.0%
8	動脈採血(血液ガス)	68	3.1%
9	体液・組織採取(試験穿刺、生検、ルンバール等)	73	3.3%
10	耳介・指・足底など穿刺	18	0.8%
11	縫合	357	16.2%
12	外科的に切る操作(電気メス以外)	115	5.2%
13	電気メスによる切開	12	0.5%
14	剃毛・除毛	5	0.2%
15	動脈/中心静脈ラインの確保	73	3.3%
16	薬剤準備・輸液準備(ミキシングなど)	46	2.1%
17	病理検体切り出し	23	1.0%
18	歯科関連(記載)	33	1.5%
99	その他(記載:原因器材ではなく処置や手技等の使用目的を記載して下さい)	499	22.6%
合計		2,209	

8. 使用目的採血方法: 静脈採血

1	直接穿刺	208	94.5%
2	ラインからの採血	12	5.5%
合計		220	

8. 使用目的採血方法:動脈採血

1	直接穿刺	57	91.9%
2	ラインからの採血	5	8.1%
合計		62	

9. 事例発生状況

1	器材を患者に使用する前(既に壊れていた、器材の組立、静脈ラインの組立等)	129	5.7%
2	器材を患者に使用中(患者の動作による受傷、翼状針・点滴針等の抜針・止血時を含む)	644	28.7%
14	患者の抑制介助時	86	3.8%
3	数段階の処置を実施する時に、その処置操作の合間(数回の注射の間や薬剤の追加時、器材の受け渡し時等)	287	12.8%
4	器材の分解時(針を外す時を含む)	114	5.1%
5	再生可能な器材の再使用のための操作中(分類、洗浄、消毒、滅菌等)	34	1.5%
6-1	リキャップ時(血液ガス検体にゴム栓などを刺す時等を含む)	150	6.7%
6-2	安全器材の安全機構を作動させて針先などの鋭利部分をカバーする時	27	1.2%
7	ゴム管・ゴム栓(インジェクションサイト、試験管チューブ)への注入及び抜針時(血液等の検体の分注処理を含む)	36	1.6%
15	使用済み器材が床・テーブル・ベット等の上に放置されていた	58	2.6%
8	その他の、使用後から廃棄するまでの間(不適切な搬送容器や、リネンなどに紛れ込んでいた)	158	7.0%
9	廃棄ボックスの上やその近くに放置してあった器材で	11	0.5%
10	廃棄ボックスに器材を入れる時	117	5.2%
11	廃棄後に廃棄ボックスの投入口からはみ出していた器材で	21	0.9%
12	廃棄ボックスの投入口以外の部位から突き出していた器材で	7	0.3%
13	廃棄後ゴミ袋や不適切な容器から突き出していた器材で	28	1.2%
99	その他	340	15.1%
合計		2,247	

10. 器材

1	使い捨て注射器の針	561	25.2%
2	最初から薬剤が充填されている注射器の針(ペン型インスリン注入器用注射針等)	193	8.7%
3	血液ガス専用の注射器の針	28	1.3%
4	その他、あるいは種類のわからない注射器の針(ガラス製注射器も含む)	6	0.3%
5	点滴ラインの接続・増設等に用いる針	26	1.2%
6	翼状針(真空採血セット・点滴セットと接続された翼状針を含む)	167	7.5%
7	末梢静脈留置カテーテルの針	83	3.7%
8	真空採血セットの針(注:真空採血セットに接続した翼状針による受傷は“6”で回答)	26	1.2%
9	ルンバール針又は硬膜外針	11	0.5%
10	何にも接続されていない注射針	22	1.0%
11	動脈カテーテル誘導針	10	0.4%
12	中心静脈カテーテル誘導針	31	1.4%
13	鼓膜カテーテル誘導針	1	0.0%
14	その他の血管用カテーテル(心臓カテーテル等)	10	0.4%
15	その他の非血管用カテーテル(眼科用等)	4	0.2%
28	分類不能な針	20	0.9%
29	その他の中空針	86	3.9%

30	ランセット(耳介・指・足底からの穿刺採血用)	10	0.4%
31	縫合針	386	17.3%
32	再生使用する外科用メス(替え刃を含む)(デスポーザブルの外科用メスは45)	31	1.4%
33	剃刀、刃	61	2.7%
34	プラスチック製ピペット	3	0.1%
35	はさみ	8	0.4%
36	電気メス	13	0.6%
40	マイクロトームの刃	9	0.4%
41	トロッカー(套管針)	2	0.1%
43	プラスチック製の検体容器・試験管	1	0.0%
44	指の爪、歯(患者に咬まれた、引っ掻かれた等)	139	6.2%
45	デスポーザブル外科用メス	54	2.4%
46	レトラクター、スキンフック、ボーンフック	16	0.7%
47	ステープル/金属縫合糸	1	0.0%
48	ワイヤ	16	0.7%
49	ピン	15	0.7%
50	ドリルビット	6	0.3%
51	鑷子、鉗子類	25	1.1%
58	種類のわからない鋭利器材	13	0.6%
59	その他	102	4.6%
60	薬剤アンプル	20	0.9%
66	ガラスの毛細管	4	0.2%
67	ガラススライド	1	0.0%
78	種類のわからないガラス製品	1	0.0%
79	その他のガラス製品	5	0.2%
合計		2,227	

中空針のゲージ数

インシュリン用	242	22.7%
ツベルクリン用	12	1.1%
24/25ゲージ	108	10.1%
23ゲージ	156	14.6%
22ゲージ	214	20.1%
21ゲージ	37	3.5%
20ゲージ	21	2.0%
19ゲージ	6	0.6%
18ゲージ	127	11.9%
その他	110	10.3%
不明	33	3.1%
合計	1,066	

11. 安全器材

1	はい	330	17.0%
2	いいえ	1,611	83.0%
合計		1,941	

安全装置作動有無(安全器材:はい)

1	完全に作動	37	12.5%
---	-------	----	-------

2	一部(部分的)作動	99	33.6%
3	いいえ	140	47.5%
4	不明	19	6.4%
合計		295	

受傷の時期(安全器材:はい)

1	安全機構の作動前	147	50.9%
2	安全機構の作動中	68	23.5%
3	安全機構の作動後	56	19.4%
4	不明	18	6.2%
合計		289	

安全機構の有効性(安全器材:いいえ)

1	はい	207	30.7%
2	いいえ	468	69.3%
合計		675	

12. 受傷部位 (表示されている内訳は部位1に入力されている値で分類表示)

1.右手背第1指	68	3.0%
2.右手背第2指	87	3.8%
3.右手背第3指	45	2.0%
4.右手背第4指	34	1.5%
5.右手背第5指	21	0.9%
6.右手背内側	28	1.2%
7.右手背外側	8	0.4%
8.右手掌内側	17	0.8%
9.右手掌第5指	20	0.9%
10.右手掌第4指	33	1.5%
11.右手掌第3指	95	4.2%
12.右手掌第2指	210	9.3%
13.右手掌外側	34	1.5%
14.右手掌第1指	143	6.3%
15.左手掌第1指	211	9.3%
16.左手掌外側	40	1.8%
17.左手掌第2指	392	17.3%
18.左手掌第3指	142	6.3%
19.左手掌第4指	72	3.2%
20.左手掌第5指	34	1.5%
21.左手掌内側	28	1.2%
22.左手背外側	6	0.3%
23.左手背第5指	14	0.6%
24.左手背第4指	28	1.2%
25.左手背第3指	64	2.8%
26.左手背第2指	127	5.6%
27.左手背内側	19	0.8%
28.左手背第1指	56	2.5%
30.前面右手首	19	0.8%

31.前面右前腕	35	1.5%
32.前面右上腕	18	0.8%
33.前面右顔面	1	0.0%
34.前面右胸腹部	4	0.2%
36.前面右大腿部	6	0.3%
38.前面右足背部	2	0.1%
39.前面左顔面	3	0.1%
40.前面左胸腹部	3	0.1%
41.前面左下腹部	1	0.0%
42.前面左大腿部	6	0.3%
43.前面左下腿部	1	0.0%
44.前面左足背部	1	0.0%
45.前面左上腕	18	0.8%
46.前面左前腕	27	1.2%
47.前面左手首	9	0.4%
49.後面左前腕	3	0.1%
50.後面左上腕	5	0.2%
51.後面左頭部	1	0.0%
55.後面左下腿部	2	0.1%
59.後面右臀部	1	0.0%
61.後面右下腿部	2	0.1%
62.後面右足背部	1	0.0%
63.後面右上腕	8	0.4%
64.後面右前腕	6	0.3%
65.後面右手首	1	0.0%
合計	2,260	

13. 受傷の程度

1.1 出血なし	383	17.0%
1.2 表在性(少量の出血)	1,385	61.6%
2 中程度(皮膚の針刺し・切創、中等量の出血)	464	20.6%
3 重症(深い針刺し・切創、著しい出血)	16	0.7%
合計	2,248	

14. 手袋着用

1 一重の手袋	1,493	66.6%
2 2重の手袋	423	18.9%
3 手袋なし	326	14.5%
合計	2,242	

15. HBs抗体

1 はい(ワクチン接種により10mIU/mL以上になったことがある)	1,717	77.4%
2 はい(自然陽転あるいは既往疾患などにより10mIU/mL以上になったことがある)	39	1.8%
3 いいえ	275	12.4%
4 不明	186	8.4%
合計	2,217	

16. 緊急処置時受傷

1	はい	140	6.3%
2	いいえ	2,085	93.7%
合計		2,225	

受傷・曝露による損失経費

総計 1,761,311 円

■ 検査費用(HB、HCV、HIV、肝機能など)

1) 該当患者に実施した検査	1,105,494 円
2) 受傷者に実施した検査	653,817 円

■ 業務中断／職場離脱 0円

小計 1,759,311 円

■ 代務採用経費 2,000 円

合計 1,761,311 円

■ 感染・発症予防措置の費用

(HB免疫グロブリン、抗HIV予防投薬など) 0 円

■ 発症後の治療費用 0 円

公労災の申請をしたもの

1	はい	258	39.8%
2	いいえ	391	60.2%
合計		649	

公労災の認定状況

1	はい	115	98.3%
2	いいえ	2	1.7%
合計		117	

受傷・曝露による損失勤務

病休日数	0.00 日
就業制限	0.00 日
計	0.00 日